

地域おこし協力隊 たむら わたる 田村 渉の ツキイチ活動日誌 ～ Vol.1 ～

都市部から地方へ移り住み、地域課題の解決やさらなる活性化のために活動する「地域おこし協力隊」。1カ月に1度(=ツキイチ)、日頃の活動の様子を皆さんにお伝えします。



川根本町に移り住んで、2カ月が過ぎました。

多くの方との出会い、さまざまな体験や発見など、これまでの都会の生活では得ることができなかった経験をさせていただきました。これを基に自分自身の成長と地域への貢献ができるよう頑張っています。



「木の駅かわね」チェーンソー講習会へ参加

内容は、チェーンソーの点検・整備から、伐倒・玉切りの方法のレクチャーと実践でした。ワタシは昨年、北海道でチェーンソーを使用しましたが、初めて聞くことばかりで、大変勉強になりました。

チェーンソーの作業はよい運動になり楽しいですが、重労働かつ危険を伴います。いずれは、チェーンソーの体験イベントなども開催したいと考えていますので、基本をしっかり学びたいですね。

FSC-FM(森林管理)認証の年次監査を傍聴

FSCとは10の原則と56の基準を定めて、「責任ある森林管理」を行っている国際的な認証制度のことです。

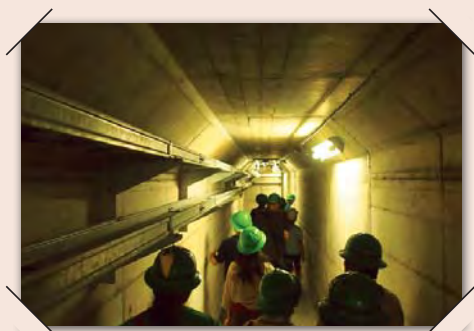
現場審査では、樹木の状態や野生動物との関係性、土砂や水の流出状況、林道の状態などをチェックしていきます。林業の実際の現場を拝見させていただき、イメージをつかんだり、現場の方のお話を聞いたり、大変勉強になりました。



長島ダムの見学ツアーに参加

日本最大級のラジアルゲート見学、接岨湖の巡視艇乗船など1日中楽しんでできました。中でも夜のナイトツアーは、通路の明かりを消して懐中電灯を手に持って進み、洞窟探検のようでワクワク感満載でした。

川根本町は、ダム、鉄道、橋梁といったインフラツーリズム、地形、地質、景観といったジオツーリズムの双方が可能な町ですので、いろいろご紹介したいと思います。



今月のまとめ

7月は林業の現場を体験させていただき、ほんの少しですが、現状を把握することができました。次回は、山の日イベントなど、木をテーマにした活動の様子などをご紹介します。

これから、人と森を結ぶ案内人として、人と自然との共生、間伐材の利活用を進めたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

たむら・わたる / 焼津市出身。首都圏の地図製作会社にて地図や観光情報データベースの開発業務などを担当。その後、北海道にて自然体験プログラムやエコツアー、環境保全活動などの企画・運用の研修を経験。趣味は登山・スキー・旅行・将棋・麻雀。

ブログも更新中!

川根本町地域おこし協力隊

検索

▼先日、役場のガレージで巣を作っていたツバメが、巣立ちを迎えました。無事に戻ってきてほしいですね!

